



こんにちは

日本共産党品川区議会議員

鈴木ひろ子 です

事務所 中延2-11-7 TEL3783-8833
区議団控え室(品川区役所内) TEL5742-6818

旗の台・五反田・一本橋

区立保育園3園を

品川区で
初めて

認定子ども園に変更

子ども増やすのに職員増やさず...

6月議会に品川区は、区立保育園3園を品川区で初めての認定子ども園に変更する条例を提案。定員を拡大するのに職員体制は変えません。共産党は、導入の根拠が示されていない、保育の環境や水準が悪化するかと反対しました。

品川区は、初めて導入する認定子ども園は「保護者の就労の有無に係わらず、4・5歳児を5名ずつ計10名定員枠を拡大し、3〜5歳児に幼児教育と保育を一体的に提供する」としています。

日本共産党は以下の点を指摘し、反対しました。



なぜ今、認定子ども園が必要なの？

①需要がない：区内の4・5歳児の保育園待機児は現在1人もいません。幼稚園でも定員枠に満たない園がある中、なぜ4・5歳児の定員枠を増やすのか根拠が示されていません。

②教育・保育がどう変わるのかも不明：保育園で幼児教育を行うと言いますが、私が厚生委員会ですべて具体的にどう変わるのかと質問すると、課長は「どうい違いがある

るか、今すぐ見えるものではない」と明確に答えられませんでした。

狭いスペースに詰め込み、保育士の増員なし。

子どもの定員を10名増やすのに、保育士の増員はしません。現在でも「弾力化」で、旗の台で12名、五反田で9名、一本橋で7名が定員よりオーバーしています。さらに、オアシスルームや、一時保育、夜間保育などを行っており、現在でも狭い中にさらに詰め込むことになりそうです。スペースの面でも、職員体制でも現在より悪化することとは明らかです。

子ども30人に1人の保育士が国基準だからまだ見られると課長は説明しますが、

イギリス8：1、ドイツ10：1など国際的に見ても日本は大きく遅れており、改善



こそ急務です。

えーっ、昼寝がなくなる？

幼児教育の名の下、4・5歳児の昼寝をなくす方向で検討がされています。朝早くから夜遅くまでの長時間保育の子どもたちにも、休息の保障が必要です。

収入に関係なく同じ保育料

10人枠の子どもは、保護者が働いているにないに係わらず受け入れますが、入園料・保育料は幼稚園と同様、収入に関係なく一律です。同じ保育園で同じ保育を受けながら、収入に応じての保育料と収入に係わらず一律の保育料があるのは問題です。保育料は収入に応じた応能負担にすべきだと思います。

今、国や自治体にもとめられているのは、保育・子育て支援の予算を大幅に増やし、親の願いに沿った本気の子育て支援です。



毎年恒例 鈴木ひろ子地域の

納涼・区政報告会

昨年、区長・区議補選から参議院選挙まで長かった選挙戦、本当にお疲れ様でした。参院選の報告も行います。暑い夏、手作りのおいしいご馳走を食べ、生ビールを飲みながら語り合いませんか。お誘い合わせてお出かけください。



8月25日(土) 6時30分～

荏原第4地域センター2階(荏原町駅前)

主催：日本共産党旗の台・中延・西中延支部、鈴木ひろ子地域後援会

連絡先 鈴木ひろ子事務所：中延2-11-7 電話3783-8833

無料

法律・生活相談会

8月23日(木)午後6:30～

鈴木ひろ子事務所
中延2-11-7 TEL3783-8833

日本共産党

フットマーケット

9月1日(土)
午前11時～鈴木ひろ子事務所前
午後1時～昭和通り商店街(夕市)

<おねがい>
おうちで眠っている不用品がありましたらご寄付ください。連絡いただければ取りにお伺いいたします。3783-8833

掘り出し物がいっぱい！
みなさんお誘い合わせてお出でください。